

総務・政策・企業常任委員会

- 1 開催日時 平成 28 年 11 月 25 日（金） 10 時 00 分～11 時 03 分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 企業庁長および関係職員
- 4 議事の概要

[企業庁所管分]

（１）吉川浄水場の耐震対策について

委員からは、新設される施設の浄水処理方法に関して、建設コストや維持管理コストが安価であるなどの理由で、急速ろ過方式を選定されたとのことだが、これからの琵琶湖の水質のことを考えて、多少コストが増加しても、なぜより細かな粒子が除去できる膜ろ過方式を選ばなかったのか理解に苦しむ、といった意見等が出された。

（２）琵琶湖を水源とする浄水場の水道水の異臭対応について

委員からは、水質環境の悪い区域に取水口が設置されている現状を踏まえて、取水口を河口から離すような方向で、今後、研究者なども含めて検討する余地があるのではないか、企業庁の所掌事務である水質管理や水質検査の試験調査等を十分に把握して取り組んでいたら、もっと速やかに住民に周知し、不安も取り除けたと思うので、今回の件を教訓とし、二度とこうしたことが起こらないよう取り組まれない、といった意見等が出された。

（３）工業用水道料金の誤請求について

委員からは、通常と大きくかけ離れた請求額となったのに、なぜ請求時に疑問を感じなかったのか、現状では受水事業所の負担で各々に水道メーターを設置しているとのことだが、長年にわたって多額の金額を請求することに鑑みて、水道メーターの統一について検討する必要があるのではないか、といった意見等が出された。



委員会で配付された資料

- 1 吉川浄水場の耐震対策について
- 2 琵琶湖を水源とする浄水場の水道水の異臭対応について
- 3 工業用水道料金の誤請求について